

千代田図書館 企画展示

経済はドラマチック！

「会社四季報」の誌面にみる日本企業の栄枯盛衰 80年

千代田図書館では、企業情報誌「会社四季報」を発行する東洋経済新報社と連携し、企画展示「経済はドラマチック！『会社四季報』の誌面にみる日本企業の栄枯盛衰 80年」および、関連講演会「ビジネスパーソンのための『会社四季報』活用講座 企業の成長力はここでチェック！」を開催いたします。

本展では、今年創刊 80 周年を迎えた「会社四季報」の活用法と、過去の誌面からみえてくる著名な企業の栄枯盛衰を紹介します。また、併設展示として、東洋経済新報社の編集者 22 名が、自分が編集したビジネス書 1 冊と他社の書籍 1 冊をセレクトし、全 44 冊にコメントを付けて展示します。

関連講演会では、「会社四季報」を使って企業の収益力や成長力を知る方法や危ない企業を見分ける方法などを、同誌編集部長の広瀬氏が解説します。

当館では、「会社四季報」80年の歴史を知っていただくとともに、多くのビジネスパーソンに本誌をご活用いただければと思っています。ぜひご注目ください。

展 示**経済はドラマチック！「会社四季報」の誌面にみる日本企業の栄枯盛衰 80年**

日本を代表する企業情報誌「会社四季報」は、1936（昭和 11）年に創刊され、今年で創刊 80 年を迎えました。戦前・戦中・戦後、そして現代に至るまで、80 年間にわたり日本企業の動向をずっと見守ってきました。日本で上場している企業がすべて掲載されており、その数は約 3600 社にのぼります。企業の収益力・成長力を業界担当記者が 1 社 1 社、取材・分析しており、その情報が株式投資にも役立つため“投資家のバイブル”と呼ばれています。

本展では、「会社四季報」活用のポイントとともに、過去の誌面からみえてくる、著名企業（トヨタ自動車、日本航空、東京メトロなど）の栄枯盛衰を紹介します。また、パネルで紹介した創刊当時の「会社四季報」（創刊号はレプリカ）も展示します。

併設展示**東洋経済新報社の編集者がおすすめする、私が編集したビジネス書と併せて読むべき他社の本**

東洋経済新報社の書籍編集者 22 名が、自分の編集したビジネス書と、他社の本を 1 冊ずつセレクトしました。他社の本は、面白くて仕事に役立つと思った本、編集するにあたり参考にした本、一緒に読むと理解が深まる本などです。各編集者の推薦コメントを添えて展示します。本づくりへの思いが詰まったコメントをヒントに、あなたに役立つ本を探してみたいかがでしょう。

会 期	2016年6月27日(月)～9月24日(土)
場 所	千代田図書館 9 階＝展示ウォール
主 催	東洋経済新報社／千代田区立千代田図書館

関連講演会

ビジネスパーソンのための『会社四季報』活用講座 企業の成長力はここでチェック！

東洋経済新報社の「会社四季報」は“投資家のバイブル”と呼ばれることがありますが、作り手である編集部は、“企業評論誌”だと考えています。なぜなら、「週刊東洋経済」「東洋経済オンライン」の記者は、独自の視点を持った企業記事を執筆していますが、そのためのベースになるのが「会社四季報」であり、そこからさまざまな情報を引き出して使っているからです。

毎年4回刊行される「会社四季報」の取材で、企業を定点観測している記者は、企業の個性や業界の特性などさまざまな情報が読み取れるようになります。このイベントでは、記者と編集長を務めた講師が、投資ではなくビジネスの視点から、「会社四季報」を使って企業の収益力や成長力を知る方法、危ない企業を見分ける方法などについて伝授します。

日 時	2016年7月20日(水)午後7時00分～8時30分(午後6時30分開場)
場 所	千代田図書館9階＝特設イベントスペース
定 員	50名／事前不要、先着順、立見可 ※参加費無料
講 師	広瀬泰之(ひろせやすゆき)氏／東洋経済新報社編集局「会社四季報」編集部長

本件お問合せ先：千代田図書館 広報担当：坂巻 TEL 03-5211-4288

お客様お問合せ先：TEL 03-5211-4289・90／千代田区九段南1-2-1千代田区役所9・10階
千代田区立図書館ホームページ <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/>